



# The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan  
Tel 055-235-8543

国際会長主題：私たちは変えられる  
アジア太平洋会長主題：アクション  
東日本区理事主題：為せば、成る  
あずさ部長主題：未来はそれに備える人のものである  
甲府クラブ会長主題：肩を組んで、歩み行くワイズ

Moon Sang Bong (韓国)  
田中 博之 (東京多摩みなみ)  
宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)  
廣瀬 健 (甲府21)  
ピーター・マウントフォード

甲府ワイズメンズクラブ  
**2019 4月会報**  
●今月の強調目標  
(LT)

## ■今月のことば■

初めに、神は天地を創造された (創世記 1 : 1) “太初上帝創造宇宙” (中国語聖書)

大澤 英二 会員選

## 今月の例会案内

日時：2019年4月9日(火) 18：45～20：45  
会場：ホテル談露館  
担当：B委員会  
司会：渡辺 徳之 君

## //// //// 巻頭メッセージ //// ////

会長 P・マウントフォード

あなたは幸せですか？

3月中に国連の関連団体が世界幸福レポートを発表しました。日本人の幸福度は中央値に近く、先進国の中で一番低いと評価されています。確かに、幸福は主観的なものですから、客観的な評価が難しく、結果に対して注意が必要です。しかし、なぜ、もの・サービス・健康に恵まれた日本人は幸福がいまいちと断定されていますか？そして、アジアの国々の中では幸福度の一番高いのは台湾でした。台湾人から何を学ぶべきでしょうか？最上位は主に西欧州の国に占められています。充実な社会福祉の影響でしょうか？この質問に対していろいろな意見があるでしょう。

とにかく、報告書の中に私たちワイズメンに対して、いい指摘があります。向社会的な活動、つまり奉仕活動は幸福により影響を与えます。皆さん、これからも頑張りましょう。

先月の例会卓話は「桜」でした。そして、3月24日に身延山に桜を見に行きました。甲府からあまり離れていませんので、桜を見るのはちょっと早いと思っておりましたが、しだれ桜は4分咲き、きれいでした。

## プログラム

- ・開会点鐘 P・マウントフォード 会長
- ・ワイズソング・ワイズの信条 一同
- ・会長挨拶/ゲスト紹介 P・マウントフォード 会長
- ・今月のことば/食前の感謝 大澤 英二 会員
- ・ワイズディナー
- ・山梨YMCA新館建設の現況について  
山梨YMCA 露木 淳司総主事
- ・甲府クラブ70周年記念事業について  
～概況説明とテーブル別話し合い～  
石川 博 実行委員長
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・諸報告
- ・甲府ワイズの歌
- ・閉会点鐘 P・マウントフォード 会長

## 3月のデータ

会員数	35名	ゲスト1名
内広義会員	1名	卓話者・堤明伸様 (津々美造園代表取締役)
例会出席会員	18名	
出席率	53%	



## 3 月例会報告

### 「桜について」の講演報告 秋山 仁博

3月12日(火)の例会では、日本と言えば富士山・桜と言われているのは、会員だれでもご存知だと思いますので、講師に甲府市内で樹木医として活躍をしている(株)堤々美造園の4代目社長である堤明伸氏をお招きし、「桜について」の話を聞きました。

季節としては、若干早かったので桜の花もまだ蕾でしたが、県のイベント「開府500年」・「信玄公祭り」などの開催時期には、満開の桜の木の下で開催されると思われましたので、委員会としまして、「桜について」の事前の勉強会になればと思い開催しました。

講演内容は、桜の語源から始まって、その語源は「日本書紀」・「古事記」に記されている、富士浅間神社の御神体である「木花開耶姫」(コノハナサクヤヒメ)の名前に由来するそうです。

日本の桜は、大きく2種類に分類され、長寿の桜で種子から世代を繋ぐエドヒガン桜と短命にて挿し木から世代を繋ぐソメイヨシノ桜があり、ソメイヨシノは明治後期に作られたクローン桜で、花は美しいのですが、テングス病と言う病気やクビアカツヤカミキリと言う害虫にも弱い品種だそうです。

県内でも有名な、わに塚の桜や神代桜は、エドヒガン桜で、大法師公園や小瀬スポーツ公園の桜は、ソメイヨシノ桜です。また、身延山の有名なシダレザクラは、なぜ垂れるのかについては、一般の桜より枝の成長が速いためだそうです。最近もソメイヨシノに次ぐ一番新種のジンダイアケボノと呼ぶクローン桜も人気を集めているそうです。

最後に、会員からのお勧めの花見処は何处ですか?の質問に身延町から早川町の富士川の右岸の桜並木が隠れた名所だそうです。是非に今年は、家族で桜もちでも食べながらお花見にお出かけ下さい。



### 3 月役員会報告

▼日時:2019年3月26日(火)午後6時30分～7時10分

▼場所:山梨YMCA

▼出席者:マウントフォード・田草川・仙洞田・丹後・標・廣瀬・石川(博)・露木(部分出席)

#### 報告事項

① 3月例会報告3月12日(火)、ホテル談露館  
出席者:メン18名、ゲスト1名:卓話者・堤明伸様(津々美造園代表取締役)計19名 出席率53% ニコニコボックス:3,150円

#### ②その他の報告

(1)3/9-3/10 東日本区次期会長・部役員研修会(オリセン)仙洞田参加・情報:富士クラブとの交流の件:次年度は富士山YMCAで開催の提案が富士クラブ側からあった。台南クラブの件:7月のアジア太平洋地域大会に参加の際、甲府へ立ち寄る可能性あり

(2)3/14 山梨YMCAチャリティーラン実行委員会

出席:マウントフォード、廣瀬、仙洞田

・実行委員会組織を承認 ・VF甲府の試合が当日あり、いつもより試合開始が早いので、プログラムを30分繰り上げる。・次回実行委員会:4月11日(木)

(3)3/23 東京サンライズ30周年祝会 参加:マウントフォード、仙洞田(参加者約90名)

(4)東日本区からEMCに関するアンケートが会長宛に来ている。今後会員宛にも来る予定

#### 協議・確認事項

①4月例会プログラム及び70周年記念事業の件

(1)山梨YMCA新館建設の現況と今後の動きについて、露木総主事がパワーポイントで説明する。

(2)甲府クラブ70周年記念事業について、石川(博)委員長が概要を説明し、テーブル毎に話し合いの時間を設けることになった。

(3)仙洞田会員より、記念事業の一環として新クラブ設立について、趣旨説明があった。

②5月例会の件:A委員会担当、廣瀬委員長から卓話者を選考中との報告があった。

③山梨YMCAチャリティーランの件:開発部C班が主に甲府クラブ関係で、班長が仙洞田会員になっているが、ワイズの他の働きとも重なっているため、クラブ全体で担当することにする。

④今後の予定について

・4/16(火)三クラブ合同メネット会(韮崎市・大村美術館):ブリテンへの掲載を依頼

・4/27(土)富士五湖クラブ・フライングディスク大会:4月例会で再募集(現在の参加予定者、マウントフォード、石川(博)、仙洞田、廣瀬)

・5/11(土)あずさ部評議会(長野):4月例会で出席者を確認

(書記:仙洞田安宏)

## ◆各種収集物の報告◆

2月例会で集めた各種収集物のクラブ合計と上位者の報告です。

◆アルミプルタブ(g) 合計:6,326

① 仙洞田:2,546 ② 北条:1,210 ③ 遠藤:830

④ 渡辺:700 ⑤ 大澤:500

◆お年玉年賀切手シート(シート) 合計:31

① 大澤:7 ② 石原(基)・山崎:5 ③ 荒川:4

◆使用済み切手(g) 合計:1,612

① 北条:720 ② 石原(基):240 ③ 大澤:183

④ 秋山:140 ⑤ 田草川:120

◆ペットボトルキャップ(g) 合計:41,550

① 渡辺:30,000 ② 北条:5,000 ③ 大澤:3,400

④ 武田:2,200

◆書損じハガキ(枚) 合計:25

① 石川(博):20 ② 石原(基):5

## 東日本区大会の登録はお済みですか?

▼今年度の東日本区大会は6月1日(土)・2日(日)、東京代々木の国立オリンピック青少年センターで開催されます。すでに各会員宛に登録案内が郵送されています。同じあずさ部の東京サンライズクラブがホストで、比較的近距離での開催でもありますので、大勢で参加しましょう。

なお、ホストクラブより、大会運営のボランティアの協力依頼がきています。ボランティア可能な方は、都合の良い時間帯を仙洞田書記までお知らせ下さい。

▼なお、去る4月6日・7日に開催された、第3回東日本区役員会において、2020-2021年度の第24回東日本区大会のホストクラブとして甲府21クラブが立候補し、承認されました。第8回大会以来の甲府での開催となる見込みです。

## 7月は仙台でアジア太平洋地域大会

▼第28回アジア太平洋地域大会が、7月19日(金)から21日(日)までの日程で仙台市・仙台国際センターを会場に開催されます。登録の受付もすでに始まっています。下記URLから登録ができます。

<http://ys-asia2019.ne.jp/jp/index.html>

(あるいは東日本区のウェブサイトからのリンク)

二日目のエクスカッションでは、東日本大震災で被災した石巻大川小学校や福島第一原発20km圏内など4つのコースが設定されています。また、講演は「復興と防災の未来」をテーマに一般公開されます。

## 次期クラブ会長・部役員研修会に参加して

仙洞田安宏

3月9日(土)・10日(日)、東京代々木の国立オリンピック記念青少年センター(通称オリセン)で開催された、東日本区主催の「次期クラブ会長・部役員研修会」に参加して来ました。ここ数年は、東山荘で開催されていましたが、今年は久しぶりにオリセンでの開催でした。私は東日本区の次期副書記という立場での参加でしたが、当クラブの次期会長が直前に決まったばかりで都合がつかなかったため、会長代理という役割も負ってきました。

プログラムは、基本的に例年のものを踏襲したものでした。基調講演は、西日本区将来構想特別委員会委員長(京都ウエストクラブ)森田恵三さんの「ワイズへの思い—国際ワイズ創立100周年に向かって」でした。会員減少の危機の中で、西日本区の取り組み等を通して、今後のビジョンを提言されました。一部データを紹介すると、日本区が東西に分割された1997年と昨年(2018年)の会員数を比較すると、東日本区は31%、西日本区では25%の減少、1クラブ当たりの会員数は23.2人から16.5人に減少しています。

変革のポイントとして、三点挙げられました。

- ①YMCAとワイズの協力関係
- ②クリスチャニティーの捉え方
- ③メネット事業

以上の三点は、ワイズの本来的な特色でもあります。その特色を変革する時がきているのだと感じました。これらから求められるのは「前向きでたくましいワイズ」の姿というものでした。参加者は110名弱でした。

研修会で発表された次年度の各主題は、以下の通りです。

- 国際会長:Jennifer Jones(オーストラリア)  
Building today for a better tomorrow  
(より良い明日のために今日を築く)
- アジア太平洋地域会長:田中博之  
(東京多摩みなみ) Action! (アクション!)
- 東日本区理事:山田 敏明(十勝)  
勇気ある変革、愛ある行動!
- あずさ部長:赤羽 美栄子(松本)  
あなたの入会時の“ときめき”と  
多くの経験をワイズのために!

## 「東京サンライズクラブ」 設立 30 周年記念例会に参加して

ピーター・マウントフォード

東京サンライズクラブ設立30周年記念例会が日本橋のすぐ近くのブラッセリー東洋で3月23日に開催されました。ゲスト、IBC・DBC会員を含み、およそ90人が参加しました。

高速道路の渋滞で、仙洞田書記と私はちょっと遅れて、祝辞が始まってから出席しました。その後、小山久恵さんが東京サンライズ30周年の歩みを紹介しました。30年を経て東京YMCA山中湖センターの支援活動を一環として、グリーンチャペル作りと桜の木を植えました。富士五湖クラブと合同例会、子供のためのクリスマス活動も行いました。一般例会の風景が写され、DBCの三角関係で、東広島クラブと京都プリンスクラブの交流活動、IBCの台北ユニオンクラブとの交流活動も紹介しました。

第二部ではテーブルで食事が出ましたが、皆は席を外して、懇談会のような交流が行いました。榎本はるみさんと金子恵利さんは北原白秋の童話100周年に寄せて、皆さんに合唱参加してもらって、楽しい記念例会はあっという間に終了となりました。

サンライズクラブの皆様、ありがとう！今後も頑張ってください。

甲府クラブ参加者：仙洞田、ピーターM。



### 東奔西走……

4月6日(土)・7日(日)、仙洞田さん、第3回東日本区役員会に出席(御殿場・日本YMCA同盟東山荘)

### 4月 Happy Birthday

メネット 根津 恵美(14日)

### 4月 Wedding Anniversary

二子石宣秀♡千春 (18日) 大澤英二♡祥子 (29日)  
山崎善当♡明子 (29日) 金丸さぶろう♡美香 (30日)

## 山梨YMCAだより

総主事 露木 淳司



「羊は一人の羊飼いに導かれ、一つの群れになる。」

山梨YMCAの2019年度の基本聖句です。ヨハネによる福音書10章にある聖句ですが、かつて、ニュージーランドを旅した時にテカポ湖という湖のほとりに「良き羊飼いの教会」という名の石造りの教会がありました。この世のものとは思えないような幻想的な雰囲気に囲まれたチャペルが印象的でしたが、それから約20年の時を経て、この良き羊飼いの意味について学ぶ機会がありました。良き羊飼いとは言うまでもなくイエスさまのことです。イエスさまは羊を守るためには命も捨てるとして、十字架にかかることを暗に示されます。オオカミが襲ってくると羊を置いて逃げってしまうような、雇われ羊飼いたちの下にいる羊たちのことを憂えています。イエスには、ご自分の囲いに入っていないすべての羊たちを救わなければならないという使命感があります。私たちYMCAは、基本原則やそれぞれのYMCAの使命の中で、このイエスの生き方に倣う活動をするように求められています。

今までの山梨YMCAの囲いには主に心身ともに健康な青少年ばかりが集められていました。近頃では介護を必要とする高齢者や、発達障がいの子供たちが加えられ、新しい会館では新たに乳幼児や留学生、外国籍市民などを招き入れようとしています。すべての人が良き羊飼いに導かれて一つの群れとなることを夢見ているのです。

いよいよ新会館建設の年度に入りました。連休明けには保育所、8月末には本館の着工を予定しています。どうか最初から最後まで良き羊飼いの導きを信じて進む、弱き羊の群れに過ぎない私たちですが、ワイズメンの皆様のお祈りでさらに強め、お支えいただけましたなら幸いです。

### これからの行事予定

4月16日(火) クラブ合同メネット会(韮崎市・大村美術館)

4月23日(火) 4月役員会 山梨YMCA

4月27日(土) 富士五湖クラブ・フライングディスク大会

5月11日(土) あずさ部評議会(長野)